

【加点申請書（放課後児童対策等事業指導員用）】

（受験者本人記入欄）

受験番号 _____ 名前 _____ 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

私は以下のとおり、加点対象となる経験があるため、加点（ オ ）を申請します。

※以下の加点の条件を再度確認し、☒してください。また、活動した事業者名を記入してください。

○活動内容 ☐ 放課後児童対策等事業指導（堺市での経験に限る）

○事業者名 _____

○活動期間 ☐ 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

○活動回数 ☐ 活動：40回以上

※1日3時間以上の活動を1回と数え、3時間未満の活動については数えません。

上記の内容で相違ありませんので、申請します。

なお、活動状況によっては、加点が認められない場合があることを了承します。

申請者署名 _____ 令和7年 _____ 月 _____ 日 _____

（教育委員会記入欄）

令和7年 _____ 月 _____ 日
○事業者名 _____

○活動期間 _____ 年 _____ 月 _____ 年 _____ 月

※令和6年4月1日から令和7年3月31日までのうち、勤務実績のある期間を記入すること。

ただし、実習等で途中の期間が抜けている場合は、活動期間として計上すること。

○総活動時間数 _____ 時間 _____ 総活動日数 _____ 回

※総活動時間数は把握できている限りとすること。

※活動日数については、1日3時間以上の実績を1回と数え、総回数を記入すること。

1日の活動が3時間未満の日は回数に含めないこと。別日と合わせて1日という扱いもしないこと。

○特記事項 _____

	確認欄	可否欄	可否の内容
委員会 確認欄		可・否	可：活動状況について、特に問題はない。 否：活動に対しての意欲が極端に欠ける態度であり、 こどもに対しての姿勢にも問題がある。